

バイオマスガスの合成ガスへの改質方法

技術情報

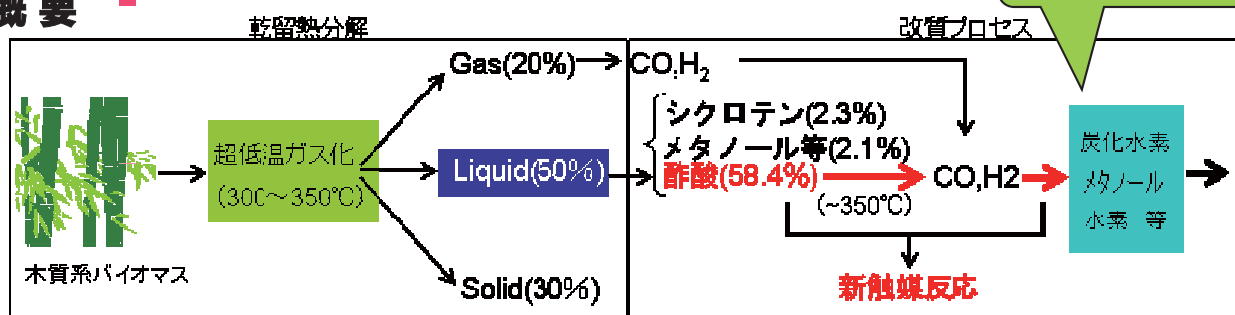
特許名称: 木酢液の低温改質方法
特願2010-109720
出願者 (財)北九州産業学術推進機構

ココがすごい！



竹等の木質系バイオマスガス化の
全プロセスを400℃以下で実現します！
更にCO, H₂の改質割合を高めます。

技術概要



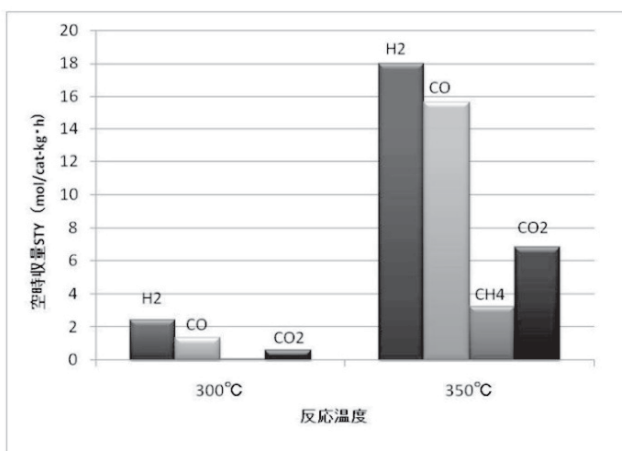
- ・400℃以下の反応ですので、装置規模を大幅に縮小できます。
- ・低温進行により無機化合物のクリンカーが発生し難いです。
- ・チャーは固形バイオマス燃料として活用でき、且つ熱分解の後に改質プロセスがあるため、チャーと触媒の分離が不要です。
- ・合成ガスを水蒸気によりシフト反応させ高純度の水素が得られます。
$$\text{CO} + \text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{CO}_2 + \text{H}_2$$

【応用例・活用分野 等】

- ・バイオマスエネルギーの利用変換技術

【企業へのメッセージ】

- ・廃木材や地域で森林への侵食が問題となっている竹林をクリーンエネルギーとして有効活用しませんか？
- ・共同研究企業を募集しています。



連絡先

機関名: (財)北九州産業学術推進機構(FAIS:フェイス)
所在地: 福岡県北九州市若松区ひびきの2番1号
担当部署: 産学連携センター知的財産部【北九州TLO】
電話番号: 093-695-3013 FAX: 093-695-3018
E-mail: tlo@ksrp.or.jp HP: //www.ksrp.or.jp/tlo/